

## 火山噴火予知連絡会幹事会議事録

日 時： 平成 6 年 10 月 31 日（月） 12 時 10 分～ 13 時 00 分

場 所： 気象庁 第 2 会議室

出席者： 井田，岡田，浜口，藤井（敏），藤井（直），森（代理：国土庁），栗原

庶 務： 濱田，西出，斎藤

### 1. 渡辺委員（伊豆部会長）を幹事に指名することについて

火山噴火予知連絡会の運営細則の中に部会長を幹事に構成することが盛り込まれるので、これが承認されれば自動的に幹事となるので了解。

### 2. 火山噴火予知連絡会 20 周年記念号の原稿の進捗状況の報告及び編集委員の指名について

事務局担当の原稿は半分程度、委員からの原稿は現在 1 部のみ。原稿の執筆を再度連絡会で依頼する。編集委員は、事務局が部分項目ごとに指名してお願いする。

### 3. 火山噴火予知連絡会の運営要綱に加えて運営細則を設ける件について

前回幹事会において次回連絡会までに運営細則（案）を作成することが提案されたことに基づき、前回の連絡会後各委員に運営細則（案）を配布した。その後、部会長が幹事委員に自動的に登録されるよう一部内容を訂正した旨を報告。幹事会はこの案で連絡会に諮ることを承認。

### 4. 火山噴火予知連絡会会報の A4 版化について

- ・平成 7 年 2 月の連絡会の報告（第 61 号）から実施。
- ・岡田幹事から英文のタイトルを付けることになったので、外国の主な拠点（ U S G S の 3 観測所、イタリア、フランス、フィリピン、インドネシア等）に送付したらどうかとの意見があった。  
事務局で検討する。

### 5. その他

- ・岡田幹事から昭和新山生成 50 周年記念で 1995 年 10 月 12 日から 15 日に国際火山ワークショップを開催の紹介があった。外国人 10 人くらい招き、関係機関へ講演依頼を予定している。  
参加者は 400 人程度を見込んでいる。

井田会長から上記ワークショップの名誉実行委員に火山噴火予知連絡会会长で登録していると  
の事後承諾の承認依頼があった。